

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

平成27年1月23日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全の観点から見たグレード
1	2号機	タービン建屋外側のIPBシャフト室(非管理区域)において、作業用電源箱の点検作業に従事していた作業員が、作業中にグレーチング開口部から誤って落下し負傷した(左肘、右大腿骨、右膝の骨折)。救急車で病院へ搬送、治療。【平成27年1月19日公表済み】 http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/press/pdf/2014/27011901p.pdf	GⅢ以下

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	非常用ディーゼル発電機(A)の点検時、No. 13シリンダ排気弁の溶接部に傷を確認した。当該弁を修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能には影響なし。	
2	5号機	炉心性能計算機サーバNo. 1用冷却ファンに異常を確認した。当該ファンを点検・修理。なお、当該計算機はサーバNo. 2にて正常に動作中であり問題なし。	
3	7号機	プロセス計算機中央演算装置No. 3に一時的な異常を示す警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
4	7号機	プロセス計算機中央演算装置No. 5に一時的な異常を示す警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
5	7号機	プロセス計算機中央演算装置No. 6に一時的な異常を示す警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
6	7号機	プロセス計算機中央演算装置No. 7に一時的な異常を示す警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
7	7号機	原子炉内蔵型再循環ポンプ(F)静止型可変周波数電源装置の故障を示す警報の発生を確認した。当該装置を点検・修理。	